



■上越魚沼地域振興快速道路（上沼道）の一部を構成する上越三和道路
工 事 名：上沼道 戸野目古新田・門田新田地区舗装工事
発 注 者：国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
施 工 者：福田道路株式会社 新潟本店
コメント：上越三和道路は上越魚沼地域振興快速道路（上沼道）の一部を構成する道路であり、日常生活の利便性向上、医療活動の効率化が期待されています。また豊富な観光資源に恵まれた上越地域には県内だけでなく関東方面からも多くの方が来訪しており、この上沼道の整備により市内観光施設への連絡性向上はもとより、十日町・南魚沼方面など域外との観光交流促進も期待されています。

- 視 点
- 2 最近、思うこと
■新潟県土木部技監兼政策監 高橋 秀典

- 地域の動き
- 3 上棚ゆずりレーン南伸
のと里山海道 柳田IC～上棚矢駄IC間
4車線化事業
■石川県 中能登土木総合事務所

- 5 安全で快適な道路交通の確保に向けて
新潟市舗装維持管理マニュアルについて
■新潟市 土木部 土木総務課

- 7 権限代行区間の災害復旧工事の完成
長野県災害復旧の権限代行について
■北陸地方整備局 河川部

- 技術レポート
- 9 一般国道304号 国道改築工事（清水谷バイパス）
石川県におけるICT法面工について
■石川県 県央土木総合事務所

- 11 景観や環境の影響を最小限に抑える遠隔自動浚渫工法
水底土砂ポンプ浚渫工法による、
ため池・松本城お堀の浚渫事例
■あおみ建設(株)

- 15 都市本来の力を引き出すデジタルソリューションの展開
都市最適化マネジメント®
■パシフィックコンサルタンツ(株)



ICT施工現場研修会の様子▶P.3



完了通知書を持つ岡村局長（左）と
阿部知事▶P.7



3次元設計データ▶P.9



福島県 浚渫状況▶P.11

- シリーズ
現場技術者の「知得」
- 17 令和4年度北陸ブロック発注者協議会の取り組み
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課

- 19 建設業の経営基盤安定化に向けた取り組みについて
■富山県 土木部 建設技術企画課

- 職場紹介
- 21 ～誰もがどこでも自分らしく挑戦できる環境づくり～
皆で取り組んでいくSDGs達成のためのアクション
■加賀建設(株)

- 先輩なう！
- 24 つながる安心、つながる未来。
■(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟 斎藤 真子 さん

- 新技術情報
- 26 ■新技術情報「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」
・エコ型常温路面補修材（本復旧対応）
【登録番号：2021D201】 日本サミコン(株)
・タブレット型橋梁点検効率化システム
【登録番号：2021D202】 エヌシーイー(株)



「i-Construction（アイ・コンストラクション）」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction（アイ・コンストラクション）」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。



女子大学生と
女性技術者との座談会▶P.19



生産性向上を目指して
i-ConstructionからDXへ▶P.21



橋梁の点検状況▶P.24



①敷均し ②転圧 ③完了
エコ型常温路面補修材（本復旧対応）
▶P.26

タブレット型橋梁点検効率化システム
「現場でポン！」



タブレット型橋梁点検
効率化システム▶P.26

「北陸の建設技術」への意見、ご感想が
ありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp